



## 横浜市内で活動する4団体の

# 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞が決定しました

～茅ヶ崎公園愛護会(都筑区)、もえぎ野ふれあいの樹林愛護会(青葉区)、  
本郷せせらぎ愛護会(瀬谷区)、中希望が丘富士見会(旭区)～

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰するものです。

今回、横浜市内で活動する4つの団体の第34回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞が決定しましたのでお知らせします。

横浜で初めての万博となるGREEN×EXPO 2027の開催に向けて、横浜市では引き続き、緑化活動の推進に取り組んでまいります。

### 1 第34回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰について

「みどりの日」の制定の趣旨を踏まえ、1990年に大阪府で開催した国際花と緑の博覧会の理念を継承し、緑を守り育てる国民運動をさらに積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、緑化推進活動の模範として表彰するものです。

### 2 受賞団体数 88団体(うち市内4団体)

### 3 横浜市の受賞団体

#### ちがさき 茅ヶ崎公園愛護会(都筑区)

当会は、平成14年から「茅ヶ崎公園」で、見通しと風通しのよい、安全で明るい公園づくりを目指して活動しています。「茅ヶ崎公園」は港北ニュータウンが作られた際に、元々の地形や樹林を残して作られた公園です。

そのため、当会は公園内の清掃活動や花壇づくり活動の他に、樹林の手入れや竹林整備、希少植物等の調査と保護等の森づくり活動も行っています。コロナ禍以前は、月2回の定例活動に加えて、定例活動日以外にも会員が日常的に清掃や見回り等の活動を行っていましたが、コロナ禍は集合しての活動ではなく個人単位での活動に縮小して行っていました。

定例活動の他に、近隣の小学校と連携した活動や、竹林を活用したイベントの実施などを行い、その結果、子どもたちや地域が公園に関心を持ち、大切に利用してくれることにつながっています。



子どもたちと花壇に花を植えている様子

## もえぎ野ふれあいの樹林愛護会（青葉区）

当会は、平成10年6月に発足したボランティア団体を母体としており、現在の会員は37名です。更に地元の3つの町内会や幼稚園・小学校・中学校・地域の団体とも連携しながら活動をしています。

もえぎ野ふれあいの樹林が快適で安全な緑地となるよう、落ち葉掃きや草刈りなどの遊歩道の管理、植物の保護育成を行うとともに、「樹林で遊ぼう！夏休み・樹林まつり」などのイベントの開催、こどもたちの自然観察学習などのふれあい活動についても長きにわたり熱心に行ってきました。

コロナ禍のためふれあい活動を中止・縮小する中でも、地域の方々や子どもたちに関心を持ち続けていただけるよう、本格的な樹林の植物調査や開花調査などを載せた広報誌『もえぎ野ふれあいの樹林たより』を約2ヶ月に1度発行し、樹林内に掲示したり会員・幼稚園・小学校・中学校に配布しています。



樹林まつりの様子

## ほんごう 本郷せせらぎ愛護会（瀬谷区）

当会は、平成9年(1997年)に結成し、横浜市瀬谷中央公園横の大門川及び大門川せせらぎ緑道の清掃・除草活動を月に2回継続的に会員の皆で行っています。

また、清掃・除草活動だけでなく、自主的活動として、緑道沿いのアジサイやサツキの手入れも積極的に行っており、書籍やインターネットで栽培方法の研究にも励んでいます。冬からしっかりと準備を行うので、5月～7月の開花最盛期になると、多くの通行人が緑道沿いのアジサイやサツキを見に集まり、更に、広報誌にも掲載されました。

地域の憩いの場として、定期的な活動を大切にし、河川の美化、緑化推進に努めています。



清掃活動をしている様子

## 中希望が丘富士見会（旭区）

当団体は、町内会、子ども会等地域のボランティア75名が集まり、年間延べ100日にわたり地域の「花いっぱい活動」「緑の推進活動」に取り組んでいます。近隣の小中学校とも連携して街の美化活動を行いながら、緑の大切さや育て方、守り方について学びの機会をつくり、街ぐるみで緑化推進を進めています。

また、活動場所の中希望が丘第一公園では、ユリがいっぱいの公園を目指して「ゆりの郷づくり」を進め、令和4年5月には初の取組として「ゆり祭り」を企画し、1200本のユリを多くの住民とともに楽しむイベントを実施しました。花や緑を通じ地域住民との交流の場を広げ、街づくりにも貢献しています。



地域の子どもと老人会によるゆりの郷の雑草取りの様子

**【参考】感謝状の授与について**

6月3日（土）の第34回全国「みどりの愛護」のつどい（北九州市）において感謝状授与等が行なわれます。

**【参考】第34回全国「みどりの愛護」のつどいについて**

1 開催趣旨	全国「みどりの愛護」のつどいは、「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、平素から緑の保全育成に携わる方々が一堂につどい、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進することを目的として、平成2年から開催されています。 第34回目となる今回は、令和5年6月3日（土）に福岡県北九州市で開催します。
2 主催	第34回全国「みどりの愛護」のつどい実行委員会（国土交通省、福岡県、北九州市）
3 後援	全国知事会、全国市長会、全国町村会
4 開催日	令和5年6月3日（土）午前
5 会場	北九州ソレイユホール、勝山公園
6 行事内容	・式典 第34回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰 第34回全国「みどりの愛護」のつどい記念福岡県都市緑化功労者知事表彰 誓いの言葉 ・記念植樹 等
7 行事参加者	約1,100名（予定）



**お問合せ先**

**【表彰全体について】**

環境創造局政策課みどり政策調整担当課長 佐藤 智也 Tel 045-671-2473

**【茅ヶ崎公園愛護会について】**

都筑土木事務所副所長 長嶋 大海 Tel 045-942-0606

**【もえぎ野ふれあいの樹林愛護会について】**

環境創造局北部公園緑地事務所長 高橋 昌広 Tel 045-353-1166

**【本郷せせらぎ愛護会について】**

道路局河川企画課長 中島 智彦 Tel 045-671-2818

**【中希望が丘富士見会について】**

(公財) 横浜市緑の協会緑化推進課長 檜山 敏浩 Tel 045-228-9497